

令和3年9月24日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第37週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

【問合せ先】

大阪府医師会・地域医療1課(小山)
TEL 06-6763-7012

大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

2021年 第37週（9月13日～9月19日）

今週のコメント

～新しい生活様式の実践～ 手洗い、マスク着用、身体的距離の確保、密閉・密集・密接の回避が重要

定点把握感染症

「手足口病/ヘルパンギーナ増加」

第37週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は907例であり、前週比5.1%減であった。

報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しんの順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ2.24、0.55、0.44、0.36、0.35である。

感染性胃腸炎は前週比13%減の444例で、南河内3.63、中河内3.30、北河内2.96、大阪市南部2.56、堺市2.47であった。

RSウイルス感染症は21%減の108例で、南河内1.31、大阪市北部1.29、北河内1.23である。

手足口病は40%増の87例で、北河内1.23、大阪市北部1.14、堺市0.53であった。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は1%増の71例で、中河内1.20、大阪市南部0.39、大阪市北部0.36である。

また第6位であるがヘルパンギーナは40%増の56例(定点あたり報告数0.28)で、大阪市北部1.43、大阪市西部0.50、中河内0.45となっている。

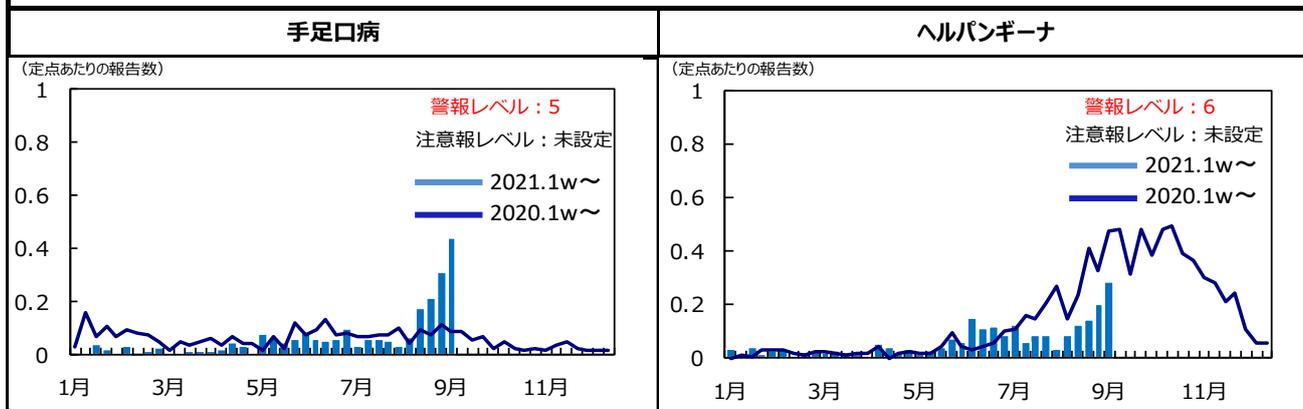


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2021年 第37週9月13日～9月19日）

第37週の順位	第36週の順位	感染症	2021年 第37週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2020年 第37週の 定点あたり 報告数	2021年第37週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	2.24	13%減	2.12	1歳_20%
2	2	RSウイルス感染症	0.55	21%減	0.01	1歳_35%
3	5	手足口病	0.44	40%増	0.09	1歳_47%
4	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.36	1%増	0.58	10-14歳_17%
5	4	突発性発しん	0.35	増減なし	0.48	1歳_61%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	0.00	増減なし	0.00	

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

第37週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～

基本的な予防の徹底を（マスク着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底、密閉・密集・密接の回避）

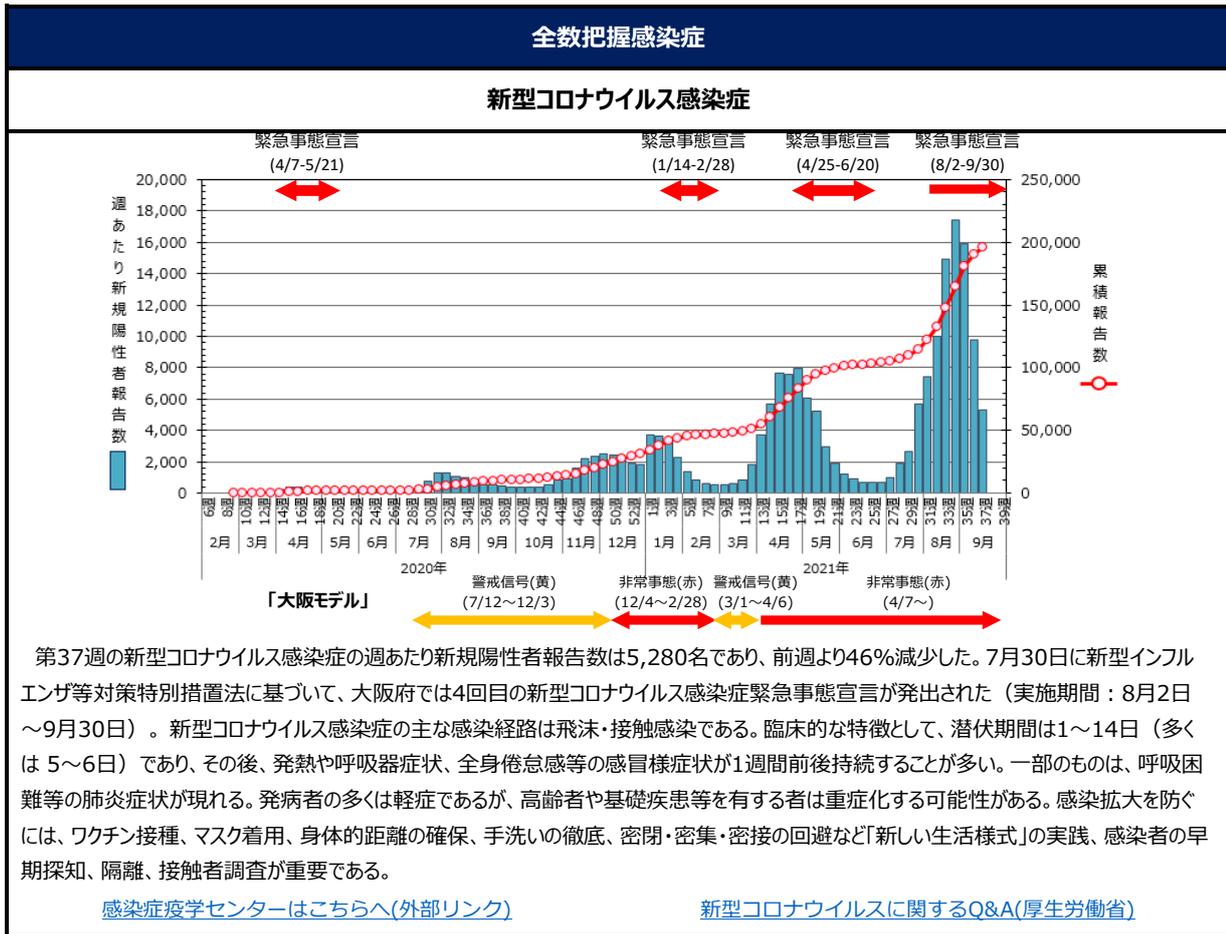


表2. 大阪府全数報告数（2021年 第37週9月13日～9月19日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ「週報」発生動向調査＞全数報告 をご覧ください。）

	疾患名 ()内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	6			1	3			1	1	132
4類感染症	レジオネラ症（肺炎型）	2	1							1	94
5類感染症	ウイルス性肝炎	1				1					12
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	2	1	1						122
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1					24
	後天性免疫不全症候群	1								1	66
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1								1	14
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	1							1	70
	梅毒	8				1	1			6	532
	播種性クリプトコックス症	1								1	5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1						1			17
百日咳	2			1					1	22	
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	5,280	2020年1月以降累計								195,774
結核 (2021年7月分)	結核 新登録患者数：101名	(内 肺・喀痰塗抹陽性 37名) (府内累積報告数 665名、内 肺・喀痰塗抹陽性 240名)									

(2021年9月21日 集計分)

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の『11月1日まで』と『11月2日以降』をご覧ください。

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2021年9月21日

(ブロック別)

第37週 2021年9月13日～2021年9月19日

定点数	ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位	
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部										
		小児科	眼科	基幹	インフルエンザ																	
疾病名		35	25	41	31	24	29	33	20	15	22	27	132	84	29	18	13	13	13	13	302	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	▽ 3	▽ 5	△ 32	14	21	▽ 5	4	▽ 18	▼ 1	△ 3	2	44	▼ 24	▽ 5	11	▼ 1	▽ 1	11	▽ 108	2	
	咽頭結膜熱	△ 5	▽ 1	4	▽ 2	▽ 2	△ 7	▽ 4	▽ 1	▽ 0	△ 1	5	▽ 10	▽ 7	△ 7	▼ 0	0	△ 3	△ 1	32		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	△ 4	▽ 9	▲ 24	5	△ 5	△ 7	▽ 5	▽ 1	2	▽ 7	△ 21	▽ 15	△ 5	▲ 22	△ 1	▼ 0	▽ 3	71	4	
	感染性胃腸炎	▽ 29	38	77	66	▽ 58	47	34	△ 30	▽ 13	▽ 6	▽ 46	177	▽ 95	47	▽ 34	△ 14	▽ 12	▽ 19	444	1	
	水痘	△ 4	0	△ 3	▽ 1	△ 1	△ 5	▼ 1	△ 2	△ 2	1	▽ 1	△ 5	▲ 6	△ 5	▼ 0	0	▽ 0	△ 1	△ 21		
	手足口病	6	△ 4	▲ 32	▲ 5	▲ 4	△ 10	△ 4	▽ 16	▽ 1	2	▲ 3	▲ 41	22	△ 10	▲ 3	3	3	1	▲ 87	3	
	伝染性紅斑	0	0	0	△ 1	▽ 0	▽ 0	0	0	0	0	△ 1	▽ 0	△ 1	▽ 0	△ 1	0	0	0	2		
	突発性発しん	▽ 5	4	15	▽ 8	7	△ 5	△ 6	△ 6	▽ 0	▽ 0	△ 13	25	19	△ 5	6	▼ 0	▽ 0	▲ 5	69	5	
	ヘルパンギーナ	1	2	▽ 7	▲ 9	▽ 0	△ 8	▼ 1	△ 20	5	▽ 1	△ 2	▽ 10	▲ 28	△ 8	▲ 7	0	▽ 0	△ 1	▲ 56		
	流行性耳下腺炎	▽ 0	▽ 2	▲ 5	△ 2	1	0	△ 1	1	△ 1	0	△ 2	4	△ 4	0	△ 2	2	▽ 0	△ 2	△ 15		
把握科 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	流行性角結膜炎	▼ 0	0	▽ 0	△ 1	0	0	▽ 1	▽ 0	0	▽ 0	0	▽ 1	▽ 0	0	△ 1	0	0	▽ 0	▽ 2		
合計		▽ 55	60	184	133	▽ 99	△ 92	63	99	▽ 24	▽ 16	82	338	221	△ 92	87	21	▽ 19	▽ 44	907		
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
イ定	インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2021年36週(09月06日～09月12日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	213
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	0
中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	87
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	5
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	1
Eキノコックス症	1
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
サル痘	0
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	1
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	0
デング熱	0
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	10
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ポツリヌス症	0
マラリア	1
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	44
レプトスピラ症	1
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	6
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	5
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	24
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	1
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。)	5
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11
後天性免疫不全症候群	6
ジアルジア症	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1
侵襲性髄膜炎菌感染症	0
侵襲性肺炎球菌感染症	15
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	4
先天性風しん症候群	0
梅毒	115
播種性クリプトコックス症	2
破傷風	1
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1
百日咳	9
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	-	-
R Sウイルス感染症	4644	1.47
咽頭結膜熱	354	0.11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1224	0.39
感染性胃腸炎	7069	2.24
水痘	222	0.07
手足口病	2113	0.67
伝染性紅斑	28	0.01
突発性発しん	1114	0.35
ヘルパンギーナ	1621	0.51
流行性耳下腺炎	174	0.06
急性出血性結膜炎	4	0.01
流行性角結膜炎	163	0.24
細菌性髄膜炎	9	0.02
無菌性髄膜炎	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	8	0.02
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-

定点数	報告数
インフルエンザ	4921
小児科	3149
眼科	691
基幹病院	477

8月(月報)	報告数	定点当り
性感染症・基幹定点		
性器クラミジア感染症	2560	2.61
性器ヘルペスウイルス感染症	751	0.76
尖圭コンジローマ	494	0.50
淋菌感染症	888	0.90
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1238	2.60
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	80	0.17
薬剤耐性緑膿菌感染症	18	0.04

定点数	報告数
STD	982
基幹病院	477

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。